平成30事業年度前期高齢者特別会計

財 産 目 録 貸 借 対 照 表 損 益 計 算 書 キャッシュ・フロー計算書

社会保険診療報酬支払基金

平成30事業年度前期高齢者特別会計事業費勘定

財 産 目 録 貸 借 対 照 表 損 益 計 算 書 キャッシュ・フロー計算書

平成30事業年度前期高齢者特別会計事業費勘定財産目録

(平成31年3月31日現在)

資	産		の部	
E /\	内		訳	A 姫
区分	摘	要	金額	→ 金額
			Ŧ	·円 千円
流動資産				313,893,966
現金及び預金				19,469,791
	普 通 預	金	9,469,791	
	定期預	金	10,000,000	
未収前期高齢者納付金				294,243,238
	協会けん	ぽ	127,789,644	
	健 保 組	合	126,932,345	
	船員保	険	258,182	
	共 済 組	合	34,233,024	
	国 民 健	保	5,030,043	
未収前期高齢者関係 事 務 費 拠 出 金				30,931
	協会けん	ぽ	11,534	
	健 保 組	合	7,721	
	船員保	険	35	
	共 済 組	合	2,019	
	国 民 健	保	9,622	
未 収 前 期 高 齢 者 交付金精算返還金				150,000
	国 民 健	保	150,000	
未 収 収 益				4
~	産 合		<u></u> 計	313,893,966

負		債		D	部		
σ /\		内				金	<i>牧</i> 否
区 分	摘		要	金	金額		額
流動負債					千円	303,777	千円 7,374
未払前期高齢者交付金	保	険	者	303,777	,374		
	債			<u> </u> 計		303,777	7,374
差引	正	味	財	産		10,116	5,592

平成30事業年度前期高齢者特別会計事業費勘定貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

	Ž	産	:	0	音	ß			負	債	•	 資	本	の	部	
	区	分	注記 番号		金	額		区	5	}		注記 番号		金		額
(資産	産の部	3)				千円	(負	債の	部))						千円
流重	协 資	産							負							
1	現金及	及び預金				19,469,791	未 交	払前	期間付	事 齢	者金					303,777,374
2	未収前 納	期高齢者付 金				294,243,238										
3	未収前期事務 費	高齢者関係				30,931	流	動負	負債	合	計					303,777,374
4	未収前 交付金料	期高齢者 情算返還金				150,000	負	債	合		計					303,777,374
5	未 収	収 益				4										
流動	動資	産合計				313,893,966										
							(資	本の	部))						
							利益	监 剰	余	金						
							1	別;	途 積	立	金					8,461,727
							2	当期	未処	分利	益					1,654,864
							利	益剰	余点	仓合	計					10,116,592
							資	本	合		計					10,116,592
資	産る	合 計				313,893,966	負	債・i	資本	合計						313,893,966

平成30事業年度前期高齢者特別会計事業費勘定損益計算書

(自 平成30年4月1日) 至 平成31年3月31日)

(業務損益の部) (業務損益の部) I 業務 収益 1 前期高齢者納付金収入 2 前期高齢者特別負担調整交付金収入 3 提別 出金収入 4 前期高齢者を交付金額 選金 3.633,087,759 9,999,989 387,253 4 前期高齢者交付金額 387,253 4 前期高齢者交付金額 387,253 4 前期高齢者交付金 387,253 3 前期高齢者交付金 387,253 3 前期高齢者を対金 387,253 3 前期第 返還金 387,253 3 前期第 返還金 2699,129 (業務外損益の部) 業務外収益 1 受取利息 68 2 延滞金収入 経常損失 569,059 当期練損失 2699,059	区分	注記番号	金	額
(業務損益の部) I業務収益 1 前期高齢者納付金収入 2 前期高齢者特別負担調整交付金収入 3 前期高齢者関係事収入 3 前期高齢者で付金収入 3 前期高齢者を対金を	「終告掲送の部)		千円	千円
I 業務収益 1 前期高齢者納付金収入 2 前期高齢者特別負担調數 交付金収入 3 前期高齢者関係事務費 3 拠 出金収入 4 精算返還金 II 業務費用 1 前期高齢者交付金 2 事務費勘定へ繰入 3 前期高齢者納付金業業務損失 1 受取利息 4 常身疾 5 を 取利息 68 2 延滞金収入 68 2 延期 検				
1 前期高齢者納付金収入 3,633,087,759 2 前期高齢者特別負担 9,999,989 3 拠 出金収入 387,253 4 精算 返還金 635,671 II 業務費用 3,644,110,674 II 業務費用 3,645,329,029 2 事務費勘定へ繰入 387,253 3 前期高齢者納付金金業務 損失 3,645,329,029 2 事務費勘定へ繰入 387,253 3 前期高齢者納付金金業務 損失 2,699,129 (業務外損益の部) 2,699,129 (業務外損益の部) 68 1 受取利息 68 2 延滞金収入 0 経常損失 2,699,059				
2 前期高齢者特別負担 調整交付金収入 3 前期高齢者関係事務費 地 出金 収入 4 精 算 返 還 9,999,989 387,253 635,671 II 業務費用 1 前期高齢者交付金 2 事務費勘定へ繰入 3 前期富齢者 統付金 2 事務費勘定へ繰入 3 前期算 返 還 3,645,329,029 387,253 1,093,521 3,646,809,803 2,699,129 (業務外損益の部) 業務外収益 1 受 取 利 息 2 延 滞金 収入 68 2 延 滞金 収入 0 69 2,699,059 68 2,699,059 当期純損失 2,699,059				
2 調整交付金収入 前期高齢者関係事務費 拠 出金収入 前期高齢者交付金 387,253 635,671 3,644,110,674 II 業務費用 1 前期高齢者交付金 2 事務費勘定へ繰入 3 前期高齢者納付金 業務損失 3,645,329,029 387,253 1,093,521 3,646,809,803 3,646,809,803 業務外損益の部) 業務外収益 1 受取利息 2 延滞金収入 経常損失 68 68 2 延滞金収入 0 69 当期純損失 2,699,059			3,633,087,759	
出金収入	出		9,999,989	
II 業務費用 1 前期高齢者交付金 2 事務費勘定へ繰入 387,253 3 前期高齢者納付金業療 還金業務損失 1,093,521 3,646,809,803 業務外損益の部)業務外収益 2 延滞金収入 68 2 延滞金収入 0 69 経常損失 2,699,059	数		387,253	
II 業務費用 1 前期高齢者交付金 2 事務費勘定へ繰入 387,253 3 前期高齢者納付金業療 還金業務損失 1,093,521 3,646,809,803 業務外損益の部)業務外収益 2 延滞金収入 68 2 延滞金収入 0 69 経常損失 2,699,059	4 前期高齢者交付金 4 精 算 返 環 金		635,671	3,644,110,674
1 前期高齢者交付金 3,645,329,029 2 事務費勘定へ繰入 387,253 3 前期高齢者納付金				
2 事務費勘定へ繰入 387,253 3 前期高齢者納付金業務損失 1,093,521 3,646,809,803 (業務外損益の部)業務外収益 2 延滞金収入 68 2 延滞金収入 0 69 経常損失 2,699,059	Ⅱ業務費用			
3 前期高齢者納付金 業務負失 1,093,521 3,646,809,803 (業務外損益の部) 業務外収益 2,699,129 1 受取利息 68 2 延滞金収入 0 69 経常損失 2,699,059	1 前期高齢者交付金		3,645,329,029	
3 精 算 返 還 金 業 務 損 失 (業務外損益の部) 2,699,129 (業務外損益の部) 68 1 受 取 利 息 68 2 延 滞 金 収 入 0 69 経 常 損 失 2,699,059	2 事務費勘定へ繰入		387,253	
業務 損 失 2,699,129 (業務外損益の部) (業務外損益の部) 業務外収益 68 1 受取利息 68 2 延滞金収入 0 経常損失 2,699,059 当期純損失 2,699,059	3 前期高齢者納付金		1,093,521	3,646,809,803
(業務外損益の部) 業務外収益 1受取利息 2延滞金収入 経常損失 当期純損失				2,699,129
業務外収益 1受取利息 2延滞金収入 経常損失 当期純損失				
業務外収益 1受取利息 2延滞金収入 経常損失 当期純損失	(業務外損益の部)			
2 延 滞 金 収 入				
経 常 損 失 3,699,059 当 期 純 損 失 2,699,059	1 受 取 利 息		68	
当 期 純 損 失 2,699,059	2 延 滞 金 収 入		0	69
当 期 純 損 失 2,699,059	経常損失			2.699.059
				_,;;;;;;
	当期純損失			2,699,059
		※ 1		
当 期 未 処 分 利 益 1,654,864				

平成30事業年度前期高齢者特別会計事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 平成30年4月1日) 至 平成31年3月31日)

	区 分	注記 番号	金	額
I	業務活動によるキャッシュ・フロー			千円
	前期高齢者納付金収入		ć	3,614,681,148
	前期高齢者特別負担調整交付金収入			9,999,989
	前期高齢者関係事務費拠出金収入			385,389
	前期高齢者交付金精算返還金収入			816,047
	前期高齢者交付金支出		△ 3	3,654,951,321
	事務費勘定へ繰入支出			△ 387,253
	前期高齢者納付金精算返還金支出			△ 1,093,521
	小計		_	30,549,520
	利息の受取額			69
	業務活動によるキャッシュ・フロー		_	30,549,451
П	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	投資活動によるキャッシュ・フロー			_
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	財務活動によるキャッシュ・フロー			_
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額			_
V	現金及び現金同等物の増減額			30,549,451
VI	現金及び現金同等物の期首残高			50,019,243
VII	現金及び現金同等物の期末残高	※ 1		19,469,791

平成 30 事業年度前期高齢者特別会計 事業費勘定利益処分計算書

(令和元年6月24日)

区	分	金	額
			Н
I 当期未	処 分 利 益		1,654,864,378
Ⅱ 利 益	処 分 額		
任 意	積 立 金		
別途	積 立 金	1,654,864,378	1,654,864,378
Ⅲ次期繰	越利益		0

重要な会計方針

期別	当会計期間
項目	(自 平成 30 年 4 月 1 日) 至 平成 31 年 3 月 31 日)
キャッシュ・フロー計算書に	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満
おける資金の範囲	期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、
	かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短
	期的な投資からなっております。

注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間

(自 平成30年4月1日) 至 平成31年3月31日)

※1 別途積立金取崩額とは高齢者の医療の確保に関する法律第146条第3項の規定により予算をもって定める金額を取崩した額である。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (平成31年3月31日現在) ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係 現金及び預金 19,469,791 ^{千円} 現金及び現金同等物 19,469,791